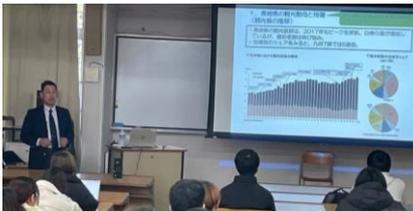


経済政策学科の魅力的な講義を紹介します

## 長崎の経済とビジネスの未来を考える種蒔きが始まる2024

### — 「長崎の経済とビジネス」 —

『学生に本来備わっているそれぞれの鋤を研ぎ、心の畑を耕し、ここで撒かれた種を芽吹かせてくれますように。どのような花を咲かせ、果実を実らせてくれるか期待膨らむ時間。』



第2回目の種をまかれた長崎自動車株式会社(長崎バス)の平家達史氏

「長崎県の観光産業の現状と未来—“魅力の宝庫”を“魅力の倉庫”としないために—」



第5回目の種を撒かれた鎮西学院大学学長 姜尚中氏

「東アジアに開かれた九州経済圏構想—ローカル・ナショナル・リージョナル」



第3回目の種をまかれた日本銀行長崎支店長の伊藤 真氏

「長崎県経済の現状と課題」



第4回目の種を撒かれた長崎大学 海洋未来イノベーション機構長の征矢野清氏

「未来型養殖における長崎活性化の取り組み—ながさき BLUE エコノミー—」



第6回目の種を撒かれたたちばな信用金庫業務部係長 山田隆介氏

「地域経済における信用金庫の役割」

## 国家試験壮行会で全員合格を誓う～社会福祉学科～

2月1・2日に行われる社会福祉士と精神保健福祉士の国家試験に向けての壮行会が行われました。社会福祉学科の先生全員からの激励を受けて、23人全員が合格を誓う熱を帯びた壮行会となりました。この試験に向け2年間がんばってきた成果を全員が出し切り、栄冠を勝ち取ってくれると信じています。



今年の4年生は、長期間に渡って各自が所属するゼミの研究室に集まって試験勉強に取り組んでいました。この試験は4年生の最後にあるため、一人で取り組むと弱気になりがちですが、一緒に受験する仲間の姿をお互いに自分への励みとして、全員が諦めることなく頑張ってきました。健闘を祈っています。



## 小浜高校1年生が本学で講義体験

小浜高校とはここ数年、探究活動や韓国語活動で連携しており、昨年度に続いての訪問となりました。

1月22日(水)に39名の生徒の皆さんが本学に来てくれ、午前は2クラスに分かれて『探究活動について』と『韓国語について』を受講し、午後は全員が『韓国文化について』の講義を受講しました。午後の講義はゲーム形式も取り入れた内容で時間の過ぎるのを忘れるほどとても盛り上がりました。

本学は地域密着型の『地元貢献する大学』を目指していますので、連携を希望される学校は遠慮なくご相談ください。



連絡先  
入試広報課  
0957-26-0044



## 難関の日商簿記1級に見事合格!!

### 経済政策学科2年 西村暢晃さん

日商簿記1級は、3級、2級と比べると学習範囲がとても広い上に、難易度が高く、いわゆる難関資格と言え、合格率は約10%。地道な努力が実ったの合格おめでとうございます。



このたび日本商工会議所主催簿記検定1級に合格しました。

高校卒業前に日商簿記2級に合格し、大学に入ってから1級の勉強を始めました。1級は範囲が広いので、クラブ活動もアルバイトもしませんでした。1日3～4時間の時間を約1年半続けることで合格できました。

独学だったため、時間がかかりましたがわからないところはネットや本で調べたり友人や先生に質問することで乗り越えました。

今後は、税理士科目である簿記論、財務諸表論の取得を目指し税理士事務所へ就職したいと考えています。

本学経済政策学科は検定合格を応援しています。